

【大学間協定留学】 留学報告書

| 記入日 | 2025年1月25日 |
|--|---|
| 明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等 | 明治大学国際日本学部国際日本学科 |
| 留学(渡航)した時の学年 | 4年生 |
| 帰国年月日 | 2024年12月26日 |
| 明治大学卒業予定年月 | 2025年3月 |
| 留学先大学について | |
| 留学先国 | アメリカ |
| 留学先大学 | コロンビア大学(日本語名) Columbia University(現地言語名) |
| 現地使用言語/ 授業使用言語 | English/English |
| 留学期間 | 2024年8月～2024年12月 |
| 留学先大学で在籍した学年 | 4年生 |
| 留学先の所属学部等 | <input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他: |
| 形態 | <input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他: |
| 学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬 | 1 学期: 9月上旬～12月中旬 2 学期: ~ 3 学期: ~ 4 学期: ~ |
| 学生数 | 33000 |
| 創立年 | 1754 |

留学費用

| 留学費用項目 | A 現地通貨 (USD) (1 現地通貨 = 円) | B 日本円 | 備考 |
|-------------------|------------------------------------|-------------|---|
| 授業料 | 40,844 | 5,949,201 円 | |
| 宿舍費 | 6000 | 930,000 円 | |
| 食費 | | 円 | |
| 図書費 | | 円 | |
| 学用品費 | | 円 | |
| 携帯・インターネット費 | | 円 | |
| 現地交通費 | | 円 | (<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車) |
| 教養娯楽費 | | 円 | |
| 旅費(留学中) | | 円 | |
| 被服費 | | 円 | |
| 医療費 | | 円 | |
| 保険費 | | 円 | 形態: |
| 渡航旅費 | | 円 | |
| ビザ申請費 | | 円 | |
| 雑費 | | 円 | |
| その他 | | 円 | |
| その他 | | 円 | |
| 合計 ※現地通貨 および 円 | (= 円) | 円 | |
| 総計(A+B) ※円 | | 円 | |

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：羽田空港 目的地：JFK 空港 経由地：

復路 出発地：JFK 空港 目的地：羽田空港 経由地：

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：JAL

料金：マイル

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社： 料金：

復路 航空会社： 料金： ∴合計：

航空券購入方法

旅行代理店(店名：)

インターネット(サイト名：)

その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前：) アパート ホームステイ

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 3)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

エージェンシーを通して探した

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

大学側には全くサポートがないので、住居を探すのにとても苦労します。New York 自体、なかなかいえを見つけることが難しいので、非常に苦労します。家を見つけることがなかなかできず、留学を諦めるべきか考えた時期もありました。このことを踏まえると New York の中心地である Columbia University に留学をしたい場合は、かなりの資金を準備できていること、そして共に家を探せる人がいることが不可欠要素であると考えます。これらが無い場合は、難しいと考えます。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: 治療しなかった)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

早く歩く

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

問題なし

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

アメリカの銀行口座を二つ持っていたので、それを使っていた。その口座にWise というものをつかい日本のお金からアメリカドルに替え送金をした

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

自分が好きな食料

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

親の制限のないクレジットカードで支払った。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

| | |
|--|--|
| 1) 留学先で取得した単位数合計 | 本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。 |
| 15 単位 | <input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:) |
| 2) 履修登録の時期・方法及び履修制限 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった: | |
| 3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。 | |
| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語) |
| History of the City of New York | |
| 科目設置学部・研究科 | |
| 履修期間 | 一学期 |
| 単位数 | 4 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 週に二回の講義と Discussion のクラスが週に一回 (チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1 週間に 70 分が 2 回 |
| 担当教授 | Philips-Fein Kim |
| 授業内容 | New York City の歴史を学ぶ授業 |
| 試験・課題等 | 中間と期末で対面の試験、毎週の課題に対する自分の意見の課題、街で実際に体験したことと歴史をつなげて書く調査レポート |
| 感想を自由記入 | この授業は、コロンビアで最も履修してよかったと思っている授業です。実際に街でみるものを歴史というレンズを見て学ぶことが非常に面白く、毎回の授業を楽しみにしていました。先生の授業自体が非常に面白く、毎度の授業が一つの物語を聞いているように感じられ、最も履修してよかったと感じた授業でした。テスト自体も覚えることはとても多かったのですが、勉強自体がとても楽しく苦に感じる事がなかったと記憶しています。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語) |
|-----------------------------------|---|
| Introduction to American Politics | |
| 科目設置学部・研究科 | Barnard College |
| 履修期間 | Fall semester |
| 単位数 | 4 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | Lecture and discussion section(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に70分が2回 |
| 担当教授 | Michael Miller |
| 授業内容 | アメリカ政治について |
| 試験・課題等 | 中間と期末テスト、討論、討論の分析、アディショナルポイントの課題、 |
| 感想を自由記入 | |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語) |
|------------------------------|-----------------------------|
| Introduction to Human Rights | |
| 科目設置学部・研究科 | |
| 履修期間 | Fall Semester |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | Lecture(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に70分が2回 |
| 担当教授 | Andrew Nathan |
| 授業内容 | Human rights についてさまざまな問題を学ぶ |
| 試験・課題等 | 期末、中間レポート、期末テスト |
| 感想を自由記入 | |

| | |
|----------------------------|---|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語) |
| History of Health Inequity | |
| 科目設置学部・研究科 | |
| 履修期間 | Fall Semester |
| 単位数 | 4 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | Lecture and discussion section(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に70分が2回 |
| 担当教授 | Robert |
| 授業内容 | |
| 試験・課題等 | 中間、期末テスト |
| 感想を自由記入 | |

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

留学をした事実よりも何をそこで頑張ったかが評価の基準です。何か話せるエピソードが重要なので、それを見つけられるといいと思います。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

| | | |
|--------------|---------|----------------------------|
| 留学開始年の 前年 | 1月～3月 | 内定 |
| | 4月～7月 | |
| | 8月～9月 | |
| | 10月～12月 | 明治大学留学の応募 |
| 留学開始年 | 1月～3月 | コロンビア大学へ出願 |
| | 4月～7月 | コロンビアから留学の許可、明治大学での単位を取り切る |
| | 8月～9月 | ビザ申請、航空券チケット購入、滞在先の確保、学校開始 |
| | 10月～12月 | 試験 |
| 留学/帰国年 | 1月～3月 | |
| | 4月～7月 | |
| | 8月～9月 | |
| | 10月～12月 | |

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私がコロンビア大学を選んだ理由として最も大きいのは、もう一度、世界でもトップクラスの大学で挑戦してみたかったというのがあります。私は、2年の8月から3年の5月までUC Berkeleyで留学をしていました。二度目の留学と明治大学で単位を取り切り4年間で卒業するということが、簡単ではありませんでしたが、自分が一年の時から持っていた目標である『英語でまなぶ力をつける』ということを実現するために、またBerkeleyで身につけた力以上の能力を習得するために、コロンビア大学を選びました。この理由に加えて、大学選びの際に重要視していた点は、質のよい授業を受けたいというのがありました。Berkeleyで受けていた授業は世界でもトップの大学であったために、非常に良い質の授業を受けることができているので、アメリカでもトップクラスの大学を見つけていました。そして、何度か旅行をし、街の雰囲気が好きであったNew York Cityで生活をし、勉強をしたいと思っていたので、自分の選択肢がコロンビア大学となっていました。

コロンビア大学は、勉強をする環境がとても整っています。個人的には、Berkeleyよりも整っていると感じます。例えば、試験期間中は無料でご飯、お菓子、遊ぶ場所などを学校が提供し、勉強から休憩をすることができます。ご飯を提供してくれるので、試験期間中には勉強に集中することができ、留学では勉強を頑張りたいと思っている学生にとっては非常によい大学です。教授も分野の第一人者で、非常に質の良い授業を受けることができます。しかし、私が思うコロンビア大学に留学する欠点としてはBerkeleyより人と繋がる機会が少ないという点だと考えます。私のコロンビアであった留学生の友達でも、人と繋がることに難しさを感じ、鬱になってしまい帰国してしまった子がいました。そのために、自分からひとと繋がる機会を探せる人におすすめしたい大学であると感じました。私は、Berkeleyで人とどうやってコミュニケーションをとるべきか学ぶことができているので、その点は苦労は少なかったと感じます。例えば、人と繋がるイベントに積極的に参加することで、世界中から来ている優秀な学生と知り合うことができ、いろいろなことを学ぶことができたと思っています。学業以外に関しては、New York Cityは大きな都市で、人が多いが個を重視する傾向にあるために、孤立を感じやすい場所であると思います。一人でも外に出てみたり、街の観光をすることができる人にとっては非常に魅力的な都市であると思いました。私は、大学生活最後の学期にコロンビア大学に行くことができ非常によかったですと感じています。人生で最も苦労した期間ではありますが、最も学びが多かった期間であったとも感じています。留学で大きく成長したい、自分の世界を広げたいと思っている学生にとっては非常に良い留学先であると考えます。